

地区・分区 災害救援用資機材 仕様書

共通条件	
見積書	見積書を作成する際は、本体価格のほか、送料、文字入れ費用等を含めて算出してください。なお、納品先には都内島しょ地域が含まれる可能性があります。
文字入れ	資機材に『日本赤十字社東京都支部 ●●地区(分区) ○年配備』と表示してください。詳細については以下のとおりです ①印刷または縫い付けを基本とします。 ②『日本赤十字社 東京都支部』のロゴはデータがあります。余白、サイズ、色については日本赤十字社の定める「シンボルマークガイドライン」に従ってください。 ③専用の収納袋がある場合は、本体及び収納袋に表示させる。 ④表示箇所や表記内容について、校正段階で救護課防災業務係へ確認してください。 ⑤地区分区名は最終頁の「地区分区名一覧表」と同一で表記してください。
期限	契約した年の9月30日を目途に地区へ納入してください。 納品スケジュールが確定しましたら、救護課防災業務係及び企画財務課財務係までお知らせ願います。 なお、10月以降の納品となる場合は、その旨予め両係へ連絡願います。
納品先への 事前連絡	企画財務課財務係から送付される納品先一覧表を参考にして、各地区の窓口と直接連絡を取り、納品日や受取方法等について調整してください。
納品時	納品時にはできる限り資機材の取扱説明(実演)をおこなってください。 取扱方法が単純である場合や、各地区の担当者が説明を望まない場合は説明書の提供をもって対応してください。
納品完了後	全ての地区へ資機材の納品が完了しましたら、救護課防災業務係へメールや書面にてお知らせください。請求書は企画財務課財務係宛て送付願います。

品名	避難所用テント(ポール組立式)
構成	テント本体、ポール、テント上部カバー、収納袋、取扱説明書
展開寸法(cm)	W210×D210×H170 程度
収納寸法(cm)	W66×D14×H14 程度
重量(kg)	3 程度
その他	本体及び収納袋に「日本赤十字社東京都支部 ●●地区(分区)」及び配備年度の文字入れを行うこと。
	車イス使用者が入退室しやすい構造であること。
	テント上部にメッシュ生地を使用し、避難所管理者が避難者の健康状態を確認できること。なお、メッシュ生地にはシート等を被せることで、プライベート空間を確保できる構造であること。
	メッシュ生地は通気性、虫よけを考慮すること。
	テント本体に抗菌、防災、防水加工が施されていること。
	アルコールによる清拭が可能であること。



品名	避難所用テント(ワンタッチ式)
構成	本体、収納袋、床保温シート、表示札(ホワイトボード)及びイレイザー付きペン、取扱説明書
展開寸法(cm)	W210×D210×H220 程度
収納寸法(cm)	Φ86×D18 程度
重量(kg)	8.4 程度
その他	本体及び収納袋に「日本赤十字社東京都支部 ●●地区(分区)」及び配備年度の文字入れを行うこと。
	フレームと幕体が一体式であること。
	車イス使用者が入退室しやすい構造であること。
	出入口(1か所)や各窓(3か所)をメッシュ生地と目隠し生地の二重構造にした上で、これらを巻き上げて留めることで開放状態にできること。各窓については利用者のプライバシー空間が確保できるよう、窓の大きさや形状に注意すること。
	内部にもう一枚幕(のれん)を用意して、出入口を開放した場合でも中が直接見えない構造とすること。
	天井部は開閉可能であること。
	メッシュ生地は通気性、虫よけを考慮すること。
	テント本体に抗菌、防災、防水加工が施されていること。
アルコールによる清拭が可能であること。	
幕体の生地、厚さ、色に配慮し、外からテント内部が透けにくいこと。	



品名	発電機
構成	発電機本体、標準付属品
重量(kg)	22 程度
定格出力 (KVA)	1.6 以上
使用燃料	無鉛ガソリン
連続運転可能時間	4.0h~10.5h
その他	本体に「日本赤十字社東京都支部 ●●地区(分区)」及び配備年度の文字入れを行うこと。(ステッカーによる対応可能)
	電圧調整はインバータ式であること。
	並列運転(2台)可能なこと。
	メンテナンスをしながら 10 年使用できる耐久性があること。
	起動手順が分かるよう、本体に番号等を記載すること。
	長期保管を想定して、キャブレターの残燃料を容易に排出できる構造であること。



品名	LED 投光器
構成	本体、三脚、収納袋、表示布
展開寸法(cm)	W113.5×D132.5×H224.5～315.5 程度
収納寸法(cm)	灯部:D20.0×W22.0×H60.0 程度 三脚:D19.0×W19.0×H126.0 程度
重量(kg)	灯部:9.2 程度 三脚:7.7 程度
その他	<p>本体に「日本赤十字社東京都支部 ●●地区(分区)」及び配備年度の文字入れを行うこと。(表示布による対応可)</p> <p>避難所での使用を想定して、本体に「避難所」と印字、または表示布を用意すること。</p> <p>照射範囲は上下左右、全方位であり、避難所屋外での使用を想定した照度であること。</p> <p>3段階の調光機能で300W/200W/100Wに消費電力を切り替えられること。</p> <p>コンセントに加え、車のシガーソケットからも電源を確保できる設計であること。</p> <p>バルーン型の場合、バルーン部分は割れない素材、かつ静音設計であること。</p> <p>三脚はエアブレーキ機能があること。</p> <p>メンテナンスをしながら10年使用できる耐久性があること。</p> <p>屋外使用を想定し、防塵・防水性能はIP66以上の全天候型であること。</p> <p>難燃性素材を使用していること。</p>
	

品名	自動ラップ式トイレ	
構成	本体、消耗品セット、バッテリー	
外形寸法(cm)	W39×D46×H40 程度	
収納寸法(cm)	W39×D46×H27 程度	
重量	本体 12kg 程度	AC アダプター 600g 程度
その他	本体に「日本赤十字社東京都支部 ●●地区(分区)」及び配備年度の文字入れを行うこと。(ステッカーによる対応可能)	
	災害時に電源を確保できるようバッテリーを備えること。	
	仕様の際に水を必要としないこと。	
	臭いや菌を漏らさない構造であること。 排泄物を自動で遮断処理できること。	



【地区分区名一覧表】

1	千代田区地区	26	武蔵野市地区	52	日の出町分区
2	中央区地区	27	三鷹市地区	53	檜原村分区
3	港区地区	28	青梅市地区	54	奥多摩町分区
4	新宿区地区	29	府中市地区	56	大島町分区
5	文京区地区	30	昭島市地区	57	利島村分区
6	台東区地区	31	調布市地区	58	新島村分区
7	墨田区地区	32	町田市地区	59	神津島村分区
8	江東区地区	33	小金井市地区	61	三宅村分区
9	品川区地区	34	小平市地区	62	御蔵島村分区
10	目黒区地区	35	日野市地区	64	八丈町分区
11	大田区地区	36	東村山市地区	65	青ヶ島村分区
12	世田谷区地区	37	国分寺市地区	67	小笠原村分区
13	渋谷区地区	38	国立市地区		
14	中野区地区	39	福生市地区		
15	杉並区地区	40	狛江市地区		
16	豊島区地区	41	東大和市地区		
17	北区地区	42	清瀬市地区		
18	荒川区地区	43	東久留米市地区		
19	板橋区地区	44	武蔵村山市地区		
20	練馬区地区	45	多摩市地区		
21	足立区地区	46	稲城市地区		
22	葛飾区地区	47	羽村市地区		
23	江戸川区地区	48	あきる野市地区		
24	八王子市地区	49	西東京市地区		
25	立川市地区	51	瑞穂町分区		